

1. 位取り記数法と漸近記法

- $\mathbb{N} = \{1, 2, 3, \dots\}$ を自然数全体の集合とする. b を 2 以上の自然数とする. 自然数 n が

$$n = \sum_{i=0}^{m-1} a_i b^i \quad (m \in \mathbb{N}, a_i \in \{0, 1, \dots, b-1\}, a_{m-1} \neq 0)$$

を満たすとき, $n = (a_{m-1} \dots a_1 a_0)_b$ と表し, これを n の b 進表記という. この記数法を b 進法という.

- $\mathbb{R}_{\geq 0}$ を非負実数全体の集合とする. 関数 $f, g: \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}_{\geq 0}$ を考える.
 - ある実数 $c > 0$ と自然数 n_0 が存在して, 任意の自然数 n に対し,

$$n \geq n_0 \implies f(n) \leq cg(n)$$

が成り立つとき,

$$f(n) = O(g(n))$$

と表す.

- 任意の実数 $c > 0$ に対し, ある自然数 n_0 が存在して, 任意の自然数 n に対し,

$$n \geq n_0 \implies f(n) \leq cg(n)$$

が成り立つとき,

$$f(n) = o(g(n))$$

と表す.

問題

(解答に際して, その問題より前にある問題の結果を用いてもよい.)

1-1. 2 進法で表された次の数を 10 進法で表せ.

$$(a) (1001)_2 \quad (b) (10110)_2 \quad (c) (101111)_2$$

1-2. 10 進法で表された次の数を 2 進法で表せ.

$$(a) (14)_{10} \quad (b) (25)_{10} \quad (c) (42)_{10}$$

1-3. 8進法で表された次の数を10進法で表せ.

$$(a) (55)_8 \quad (b) (647)_8 \quad (c) (1341)_8$$

1-4. 10進法で表された次の数を8進法で表せ.

$$(a) (57)_{10} \quad (b) (90)_{10} \quad (c) (511)_{10}$$

1-5. 関数 $f, F: \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}_{\geq 0}$ が $f(n) = O(F(n))$ を満たすとし, $a > 0$ を実定数とする. このとき, $af(n) = O(F(n))$ が成り立つことを示せ.

1-6. 関数 $f, g, F, G: \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}_{\geq 0}$ が $f(n) = O(F(n)), g(n) = O(G(n))$ を満たすとする. このとき, $f(n) + g(n) = O(\max\{F(n), G(n)\})$ が成り立つことを示せ.

1-7. 関数 $f, g, F, G: \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}_{\geq 0}$ が $f(n) = o(F(n)), g(n) = O(G(n))$ を満たすとする. このとき, $f(n)g(n) = o(F(n)G(n))$ が成り立つことを示せ.

1-8. 関数 $f, g: \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}_{\geq 0}$ を考え, 任意の $n \in \mathbb{N}$ に対して $g(n) > 0$ が成り立つとする. 有限な極限值

$$M = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{f(n)}{g(n)}$$

が存在するならば, $f(n) = O(g(n))$ が成り立つことを示せ. (逆は成り立たないことに注意せよ.)

1-9. 関数 $f, g: \mathbb{N} \rightarrow \mathbb{R}_{\geq 0}$ を考え, 任意の $n \in \mathbb{N}$ に対して $g(n) > 0$ が成り立つとする. このとき, 以下は同値であることを示せ.

$$(a) \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{f(n)}{g(n)} = 0.$$

$$(b) f(n) = o(g(n)).$$

1-10. 次の式が成り立つことを示せ.

$$(a) 2n^4 - 5n^3 + 10n = O(n^4).$$

$$(b) \frac{n}{1 + \log n} = o(n).$$

1-11. 次の式が成り立つことを示せ.

$$(a) \frac{5^n + 2^n}{4^n + 3^n} = O\left(\left(\frac{5}{4}\right)^n\right).$$

$$(b) n^{10} = o(e^n).$$